

# 図書館だより

## \*子どもの本棚\*

子どもたちに勧めたい本をご紹介します。  
本選びの参考になさってください。

### 「ハロウィーンって なあに？」

作・絵：クリステル・デモワノー 訳：中島さおり 出版社：主婦の友社 2006年10月発行

#### 「おかし くれなきゃ いたずら するぞ！」

#### ハロウィーンの始まりです！

昔はあまり馴染みがありませんでしたが、最近では子どもたちの大好きな行事として定着しつつある「ハロウィーン」。何ととっても仮装パーティーやかぼちゃをモチーフにした飾り付けが魅力的。ハロウィーンをテーマにした絵本も少しずつ増えてきています。その中の1冊を紹介します。秋という金色に輝く季節の魅力をあらためて満喫しましょう。

絵本の主人公はちびっこ魔女のビビ。秋のよく晴れた日のことです。ビビは、のどかな道を歩いていました。すると、丘の向こうのかぼちゃ畑で魔女たちがみんな揃ってありったけのかぼちゃを集めています。「みんな一体何をしてるの？」と聞いても、みんな忙しそうで、こちらには目くれません。「いつもはみんな、あんなに優しくしてくれるのに。今日は、あたしなんかいないみたい。」とビビは涙がこぼれそうになります。さて、みんなは一体どうしたというのでしょうか。

「ハロウィーンってなあに？」という知りたがり屋の子どもたちにも、ハロウィーンを楽しみたい大人にもお薦めの絵本です。この絵本の物語を読

み進めるうちに、ハロウィーンはどんなことをする日で、そしてハロウィーンはなぜ始まったのかという由来もしっかり知ることができます。例えば、楽しそうなかぼちゃのランタン、かぼちゃのタルト、かぼちゃのリバンベルの作り方まで分かりやすく説明されています。さらに、おばけや吸血鬼、ガイコツやいじわる魔法使いなどにも変身できます。少し恐くて、でもおもしろい仮装の仕方もバッチリです。

中表紙に描かれている沢山のカボチャは、とてもかわいらしく子どもたちの心をつかむでしょう。子どもたちが、ハロウィンについて楽しく学習しながら読める絵本です。そして、準備ができたなら出掛けましょう。



ひとりで読むなら小学生から  
大人と読むなら4歳から

## Peek a Boo

### ～あかちゃんとおかあさんの絵本の時間～

10月16日(火) 10:30～11:00 ☆毎月第3火曜日☆

乳幼児と保護者を対象に、1F絵本コーナーで手遊びや読みきかせをしています。どなたでもお気軽にお越しください。

### \*くつしたのあな\* ～おはなし会を開いています～

10月20日(土) 14:30～15:00 ☆毎月第3土曜日☆

5、6歳から小学生の皆さんのためのおはなし会です。ストーリーテリングや絵本の読みきかせをしています。是非、遊びにきてください。

開館時間	本館	9:30～18:00
	枝川分室	
休館日	本館	毎週月曜日・祝日 館内整理日(31日水曜日)
	枝川分室	月・水・金・日・祝日
電話番号	本館	☎ 850-4360
	枝川分室	☎ 850-4350

## 10月の展示

・“たび”に出掛けよう

<http://inolib.town.ino.kochi.jp>